

保育施設責任職が困った時の対応法 事例検討会



対人援助職であるわれわれは、常に他者との関係で、悩み・苦しみ・傷ついていますか？

サービスの利用者やその家族、上司・同僚・部下との関わりの中で、「困ったなあ」と思ったことはありませんか？

そういう時には、以前の【理論編】の研修で学ばれた知識の継続として、このたびの【事例編】の研修を受けると、理解が深まります。

実際に、現場で発生している問題や課題を「事例」として捉えて、モノの考え方や見方を広げてみませんか？

“困ったなあ”というヒトに対する理解が深まり、見方が広がると、適切な対応や対策が可能になります。

そこで、今回は過去に研修を受けられた方を対象に、メンタルヘルス相談事業研修会のブラッシュアップ研修と位置づけ、事例に基づいて「困ったなあ」、「どうしたらうまくいくだろう」などの解決の糸口を見つけていきます。



【日 時】 **令和8年7月6日(月)・24日(金)**

14:00～16:00(受付 13:30～)

【会 場】川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)5階 ボランティア交流室(予定)

【講 師】井上 果子 氏(横浜国立大学大学院教授(博士)、臨床心理士、公認心理師
こころの健康相談室『ふぉーえむ』相談員)

【定 員】各回10名(※応募多数の場合は抽選)

【参加費】無 料

【対 象】過去に「メンタルヘルス相談事業研修会」を受講した、
川崎市内の保育施設に勤務する管理職等

【内 容】業務上の人間関係等で攻撃と感じる事例について、心の仕組みを理解し、
建設的なコミュニケーションにつなげる方法を学ぶ

【申込み】本紙裏面参照

【申込〆切】**令和8年6月19日(金) 17:00まで**



＜申込方法＞ 本研修申込専用フォームからお申込みください。



申込フォーム二次元コード



7月6日



7月24日



(6月19日(金) 17時 〆切)

※申込時に受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますのでご注意ください。

また、フォームからのお申込みが難しい場合は別途ご連絡ください。

※締切後、速やかに受講可否の結果をメールにてご連絡いたします。

※令和8年6月24日(水)を過ぎても結果通知が届かない場合は、お手数ですが、川崎市福祉人材バンクまでお問い合わせください。

【問合せ】 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

☎211-0053 川崎市中原区上小田中 6-22-5 川崎市総合福祉センター5階

☎044-739-8726/FAX044-739-8740

人材バンクホームページ：<https://kawasaki-jinzaibank.jp>



【お願い】

① 事例検討のご協力の有無は、申込時に確認いたします。
ご協力いただける場合は、受講決定後のアンケート内に、事例記入用項目を設けておりますのでご記入ください。**6月26日(金)まで**にお願いいたします。

② 研修内ではプライバシーに配慮しますが、研修中に聞いた事例に関することを終了後に口外することのないよう、秘密厳守を徹底してください。

【会場案内】

川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）

5階 ボランティア交流室

南武線 「武蔵中原駅」下車 徒歩1分

